

三六災害 大鹿の山津波

年 組 番 名前

今年も、梅雨の長雨や豪雨によって、全国各地で災害が相次いでいます。長野県南部では、半世紀以上前の豪雨災害「三六災害」によって、多くの人が犠牲になりました。どんな災害だったのか、記事を読み取りましょう。

① 三六災害は、いつ、どこを襲った豪雨災害ですか。

いつー

どこー

② 大鹿村大河原の筒井フキ子さんは、三六災害で誰を亡くし、何と語っていますか。リード(第一段落)から書きましょう。

誰ー

語っていることー

③ 大鹿村での三六災害について、時間を追って確認しましょう。

6月28日ー

翌29日朝ー

同日午前9時すぎー

④ 筒井さんは下宿先で村役場から電話を受けた時、何と思いましたか。

⑤ 筒井さんは今、何を思い、今年も何をしようと思っっていますか。

今、思っていることー

今年もしようと思っっていることー

⑥ あなたは、筒井さんの体験から何を学び、どんな対策が必要だと思いましたか。考えてみましょう。

三六災害 大鹿の山津波

解答例

年 組 番 名前

今年も、梅雨の長雨や豪雨によって、全国各地で災害が相次いでいます。長野県南部では、半世紀以上の豪雨災害「三六災害」によって、多くの人が犠牲になりました。どんな災害だったのか、記事を読み取りましょう。

① 三六災害は、いつ、どこを襲った豪雨災害ですか。

いつ — 1961 (昭和36) 年6月

どこ — 伊那谷

② 大鹿村大河原の筒井フキ子さんは、三六災害で誰を亡くし、何と語っていますか。リード(第一段落)から書きましょう。

誰 — 母よしゑさん

語っていること —

忘れられない歴史

③ 大鹿村での三六災害について、時間を追って確認しましょう。

6月28日 —

梅雨前線の停滞により、河川が氾濫した

翌29日朝 —

雨は落ち着き、日差しも注ぎ、住民は避難場所からいったん帰宅していた

同日午前9時すぎ —

高さ450mから厚さ15m、幅500mにわたり山が崩落した

④ 筒井さんは下宿先で村役場から電話を受けた時、何とと思いましたか。

【解答】 母も家も失い人生が終わった
と思った

⑤ 筒井さんは今、何を思い、今年も何をしようと思っっていますか。

今、思っていること —

母には今でも生きていてほしかった

今年もしようと思っっていること —

村内で開かれる慰霊祭への出席

⑥ あなたは、筒井さんの体験から何を学び、どんな対策が必要だと思っいましたか。考えてみましょう。

【解答】 略